

## 画像電子学会

### 第5回画像ミュージアム研究会のご案内

画像ミュージアム研究会では、画像電子技術の博物館応用、ならびにデジタル技術を利用しての博物館情報の流通に必要な技術の研究成果を集め、情報交換を行う場を提供しています。このたび「博物館情報の記述と利用」というテーマで、以下のプログラムで第5回画像ミュージアム研究会を開催いたします。多数のみなさまのご参加をお待ちしております。

日 時：2007年3月2日（金）13:00～16:50

場 所：京都高度技術研究所

京都市下京区中堂寺南町134番地 (<http://www.astem.or.jp/about/access.html>)

テーマ：博物館情報の記述と利用

参加費：1000円（資料代）

#### プログラム

13:00-13:10 座長 開会挨拶

13:10-13:50 「Font Museum の意義とその構想」

長村玄, 小町祐史：情報規格調査会 SC34/WG2 小委員会

13:50-14:30 「日本産ゾウムシインターネットミュージアム」

小檜山賢二：慶應義塾大学, 小島弘昭：九州大学

14:30-15:10 「博物館横断検索に向けた概念辞書の枠組みの検討」

山田 篤, 小町祐史, 河合正樹, 安達文夫

：京都高度技術研究所, 大阪工業大学,

インフォコム, 国立歴史民俗博物館

15:10-15:20 <休憩>

15:20-16:00 「国立民族学博物館における標本資料情報に含まれる個人情報の扱い」

山本 泰則：国立民族学博物館

16:00-16:40 「超高精細画像による博物館資料の閲覧箇所分析」

安達文夫, 鈴木卓治：国立歴史民俗博物館

早野浩章, 徳永幸生：芝浦工業大学

16:40-16:50 座長 閉会挨拶

参加申込方法：

事前参加申し込みは、画像電子学会のホームページ (<http://wwwsoc.nii.ac.jp/ieej/trans/kenaf.htm>) から行って下さい。当日の受け付けも行っております。